

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻の 2022年度から2024年度の卒業生の方へ

「学生の専門知識向上のための指導に教員の視点と機械学習を併用する有用性に関する予備的検討」について

はじめに

鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座では、鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻を2022年度から2024年度に卒業した皆様を対象に、在学時の成績や国家試験模試の結果を分析する研究を実施しています。この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

最近は人工知能（AI）を活用した学生教育が注目されていますが、人の感覚や経験値を重視しつつ、AIの評価結果を併用することが重要であると考えています。そこで、学生教育において、教員の視点を重視しつつ、AIによる評価を参考にすることの有用性について予備的検討を行うために研究を立案しました。

本研究では、鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻を2022年度から2024年度に卒業した皆様を対象に、在学時における3年生までの必修の専門科目の成績と4年生で実施した国家試験模試の結果の分析を行います。尚、一部の方の在学時の成績は匿名化した後に鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻に3年以上在籍している常勤の教員に配信して閲覧してもらい、成績から将来の指導の必要性を評価させていただきます。このような教員の視点による評価に加えて、AI（機械学習を利用）による国家試験模試の結果予測を行い、両者を併用する価値を検討することで、就職活動や国家試験の勉強に向けて3年生終了時に実施できる良質な学生指導につなげることを目的に研究を行います。

すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座で集計されます。また、情報は研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる方は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

在学時における3年生までの必修の専門科目の成績を教学IR室から提供していただき、4年生で実施した国家試験模試の結果は研究責任者又は研究分担者が保管している情報を使用させていただきます。

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2026年3月31日まで

行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

対象者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、学生番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして対象者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、対象者さんの氏名、学生番号など、対象者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの対象者さんのものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と対象者さん個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる部屋で厳重に管理されます。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・情報をご提供いただいた対象者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、就職活動や国家試験の勉強に向けての指導に活用できるため、鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻の学生に対して良質な教育を行うことに繋がることが期待されます。なお、情報を使用させていただいた対象者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・過去の情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

対象者さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する研究機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、対象者さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

対象者さん個人の情報を研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、対象者さんの情報を使用することはできません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座の研究費および令和7年度学長裁量経費（教育推進経費）で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがあります、その場合も、対象者さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に対象者さんの個人情報が明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、対象者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、対象者さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関するることは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

河月 稔 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座
〒683-8503 鳥取県米子市西町86
TEL: 0859-38-6358

【研究分担者・研究協力者】

岩田 浩明 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座
臼井 真一 鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座
森 徹自 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲示しております。

(<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/2115/3186/3294/>)